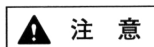
半導体レーザ光源装置　LDP-39N

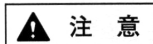
ご使用に際しての安全上の注意事項

- この取扱説明書をよく読んで正しくご使用ください。
- いつでも取扱説明書が使用できるよう大切に保管してください。

注　記

この取扱説明書では，警告内容を次のように規定しています。

⚠ 警　告	その事象を避けなければ，死亡又は重傷に至る可能性のある場合に用いています。
⚠ 注　意	その事象を避けなければ，軽傷もしくは中程度の怪我を負う可能性がある場合，及び物的損害の可能性がある場合に用いています。
注　記	装置を正しくご使用いただくためのヒント的情報を記載しています。

⚠ 警　告

- レーザ光が直接目に入ると，思わぬ障害を起こすことがあります。絶対に目に入れないようにしてください。
なお，レーザ責任者の指導の下でご使用ください。

⚠ 注　意

- 本器を直射日光，雨水，又は水に直接触れる場所でのご使用は避けてください。
- 内部素子が破損しますので絶対に分解しないでください。
- 本器は本体外筒から放熱しています。内部素子は60℃を越えると寿命が短くなるので，本体の筒が40℃以下になるように心掛けてください。
- 電池は必ずアルカリ乾電池をご使用ください。又長期間使用しないときは，電池を抜いて保管してください。

このたびは半導体レーザ光源装置LDP-39Nをお買い上げいただきありがとうございます。この光源装置はアルカリ乾電池で作動する発振波長650nm，出射口光出力1mW未満の超小型の半導体レーザを採用し，ラインマーカ付きで光の反射，屈折の光学実験やポインター（指示灯）としてもご使用いただけます。

1.　構成

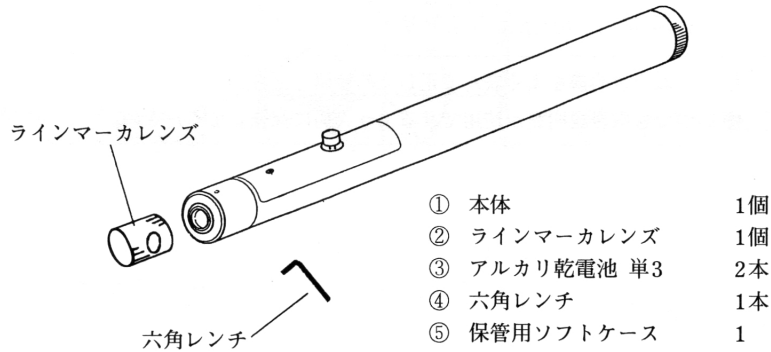
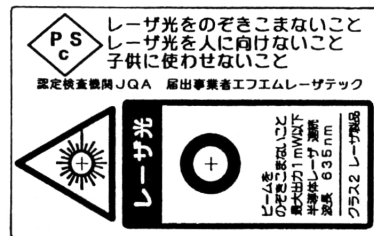



図1　構成部品

2.　仕様

発振波長	650nm
出射口光出力	1mW未満（JISクラス2）
ビーム径	焦点調節により調節可能 ラインマーカレンズ付き
電源	アルカリ乾電池　単3×2本（電池寿命：約45時間） ソフトケース付き
大きさ	(φ)16×(L)170mm　ラインマーカレンズを含む
重量	80g　電池を含む

※　本製品は，消費生活用製品安全法特別特定製品の基準に適合した製品です。

3.　使用方法

1　電池の入れ方

ネジキャップを外して，キャップ側が（＋）極になるように電池2本を直列に入れてください。

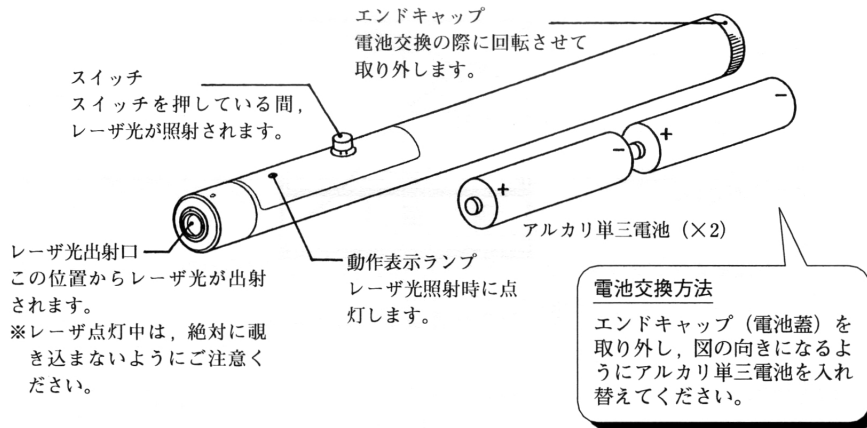



図2　各部の機能

2　スイッチはON-OFFの押釦スイッチです。

3　図3でネジAを六角レンチでゆるめ，焦点調節ネジを回すと焦点調節ができます。使用距離に合わせてスポット光が最小になるように回してネジAを固定してください。(焦点調節)

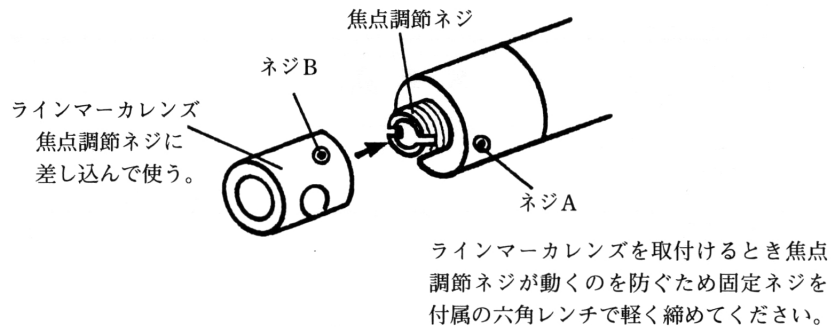



図3　ラインマーカレンズの取付け

4　ラインマーカレンズは前項の調節をして後，差し込んでネジBを六角レンチで固定してください。

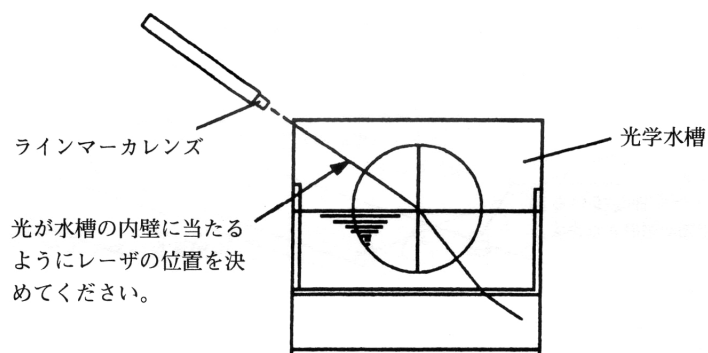



図4　ラインマーカレンズの使用例

4.　関連機器

光学水槽　OT-30N　Cat. No. 128-551
水レンズ　OH-5　Cat. No. 128-600
光の屈折実験用具一式　OH-7　Cat. No. 128-610

作成 2001/09 修正 --/--

株式会社 島津理化
〒136-0071　東京都江東区亀戸6丁目1番8号
TEL.（03）5626-6600　URL：http://www.shimadzu-rika.co.jp
本製品の技術的お問合せは，コールセンターまで
フリーダイヤル　0120-376-673（携帯電話、PHSではご利用になれません。）
受付時間　平日9：00～12：00，13：00～17：00
e-mail：soudan@shimadzu-rika.co.jp　FAX：（075）823-2804

M128104D0909TY030
2009.09.30TD (D-4498)